



2.27 PDA 千葉県立船橋高校即興型英語ディベート 体験会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2019年10月5日(土) 14:00-16:30

会場：千葉県立船橋高校

参加者：生徒 6名、教員 1名

ジャッジ：PDA スタッフ、名古屋大学院

助成：公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

初めに英語科藤枝先生挨拶の言葉をいただきました。

その後 PDA スタッフより即興型英語ディベートの説明を行いました。今回は昨年の体験者もいたためルールの説明は簡略にしました。まずモデルディベートを見て流れを把握した後、フローシートの重要性およびその書き方の指導を受けました。また POI を積極的にしていくようにとの説明がありました。

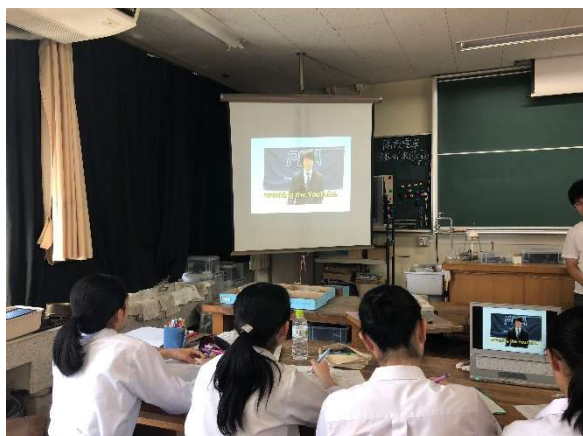
その後早速ディベート実践です。

1ラウンド実践後、ジャッジが勝敗とその理由、そして個人コメントのフィードバックを丁寧に行いました。ジャッジのフィードバック中には、一人一人熱心にメモを取りながら次回に向けて反省を活かそうとしていました。

1ラウンド目からはほとんどすべての生徒が論理的にディベートを展開しており、次ラウンドが楽しみです。

続く2ラウンド目では、1ラウンドでのジャッジからのアドバイスをスピーチに活かしていました。相手への反論も全てのスピーチでできており、今回が初めての実践という生徒さんも経験のある生徒さんもしっかり話していました。

実践後、ジャッジからのフィードバックがある前の時間帯にも、お互いのチーム同士が「この部分は、私はこういった理解だったけどそれで合ってた？」などと、振り返りの話し合いが活発化しており、学ぼうとする意欲がとても伝わってきました。



参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・初めて英語でディベートをし、とても緊張したが、先生方が丁寧に教えて下さり、緊張から楽しさ変わった。
- ・実践的な練習をプロの方に指導していただくことで、より自分の意見の良い所、改善点を知れてよかった。
- ・自分が何をすべきなのかわかったことと、自分の力の伸びたところがわかってうれしかったです。
- ・一人一人に丁寧にコメントをして下さり、自分の良い所、悪い所を具体的に知ることができました。今回学んだことを後の練習に活かしていきたいです。
- ・ディベートの基礎的なことが知れて良かったです。
- ・普段の練習よりもずっと中身の濃い練習ができました
- ・たくさんを知ることができて、おもしろかったです。

